

10/9 金

介護もう限界 誰に相談すれば

無職

(三) 重県 55

79歳の母が寝たきりになつて20年。入所施設で虐待のような目に遭つたため私が引き取り、一人で在宅介護を始めて5年になる。

よくして下さったヘルパーさんが

昨夏裏動になつて以来、担当が引き継ぎもせずにいる代わる。認知症の母は「昨日、何食べた?」などと記憶を問う人が多く、答えられない母は「私は馬鹿だから」と繰り返す。介助中に母の体をあちこちぶつけたり、誤嚥につながりかねない食べせ方だったり。改善をお願いしても「クレーム」と止められ、

「こんな家にはもう来たくない」と
言われる。そして、母が泣く。

以前はヘルパーさんの訪問中は休憩できたが、今はそれもできない。
身も心も、もう限界だ。思い余つて

「いのちの電話」に電話したが、「介護の相談は受けていない」と言われ、役所には「老老介護じゃないんだし」とたしなめられた。民生委員には「若いあなたがもつと頑張らないと」と突き放された。ヘルパーさん
の立場が強くて、お願いする弱い立場の家族のつらさは誰にも理解してもらえない。何かが起きる前に相談して、とよく言つけれど、「どう

相談先があるのだらう。